

令和5年度 第2回安曇野市食育推進会議 会議概要（要約）

- 1 審議会名.....安曇野市食育推進会議
- 2 日 時.....令和6年1月31日 午後1時30分から午後3時00分まで
- 3 会 場.....本庁舎 共用会議室305
- 4 出席者.....本郷会長、山田副会長、阿部委員、櫻井医院、山本委員、田島委員、小杉委員、佐藤委員
- 5 市側出席者.....吉田保健医療部長、渡邊健康推進課長、小林センター長、小松係長、斉藤管理栄養士
- 6 公開・非公開の別.....公開
- 7 傍聴人 0人.....記者 0人
- 8 会議概要作成年月日.....令和6年2月5日

協 議 事 項 等

【会議の概要】

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 保健医療部長あいさつ
- 4 協議事項  
(1) パブリックコメントの結果及び安曇野市健康づくり計画（第3次）素案について  
(2) その他
- 5 閉会

【協議概要】

- (1) パブリックコメントの結果及び安曇野市健康づくり計画（第3次）素案について  
(事務局) パブリックコメントを実施し、意見等なかったことを報告。資料1、追加資料に基づき安曇野市健康づくり計画（第3次）素案について、前回の会議以降、変更した箇所について説明。  
(委 員) 資料1のP26「栄養・食生活」の分野で、「適正体重」というのがあるが、「適正体重」の説明があるとわかりやすいのではないか。  
(事務局) 説明を追加する方向で検討する。  
(委 員) 「フレイル」の分野で、人は年齢を重ねていくうちに、家にいることが多くなる傾向がある。運動する場所がない。そういう人たちを減らしていくようなことを盛り込んだらいいと思う。  
(会 長) 若いうちからの対策が重要。学校の先生、いかがか。  
(委 員) 学校でも早寝・早起き・朝ご飯や運動についてなど、子どもたちに伝えている。家庭にも伝えられたらと思う。  
(委 員) 学校でも体重測定後の時間を利用して保健指導を実施しているが、一方通行になっていると感じることもある。また、子どもだけではどうしようもないこともある。健康づくり計画にある血液検査の保健指導というのはどのような事業か。  
(事務局) 小学5年生と中学2年生に実施している血液検査の結果により希望者に対し健康相談を実施している。  
(委 員) 松本市では、学校に出張という形で保健指導をやっていたことがあった。どうして、痛い思いをして針を刺し検査しなければならないのかと感じている子どももいる。一斉の場で話をしていただけるとよい。  
(会 長) 学校の先生方と相談して考えていければいいと思う。  
(委 員) このような良い計画を作成していただいているので、多くの人に知ってもらえるとよい。  
(事務局) 広報やホームページなどで周知していく予定。  
(会 長) 受動喫煙対策についてはどうか。

- (事務局) 法律の改正により施設では禁煙となっているところが増えている。健康教育といったことでは、妊娠届時や各種健診などの機会において個別に話している。
- (委員) 学校給食で市内農産物を利用するとあるが、安曇野の肉や信州サーモンを給食に取り入れるといった話があるが、給食をまかなえるだけの豚が安曇野市にはいるのか。
- (事務局) 担当課に確認する。

(2) その他

- (事務局) 今後の計画策定について説明。
- (委員) 質疑なし。
- (事務局) 計画策定後の食育推進会議について説明。
- (委員) 質疑なし。了承。
- (会長) 全体を通して何かあるか。
- (委員) 質疑なし。

※会議概要は、原則として公開します。